



## CHAPTER 4

# Cisco Unified IP Phone の設定値の設定

Cisco Unified IP Phone には、設定可能なネットワーク設定値が用意されています。電話機をユーザが使用できる状態にするには、これらの設定値の修正が必要になる場合もあります。電話機のネットワーク設定値にアクセスし、表示および変更するには、Interactive Voice Response (IVR; 音声自動応答装置) にアクセスします。その他の設定値は、Cisco Unified Communications Manager の管理ページで設定できます。

この章は、次の項で構成されています。

- 「[Cisco Unified IP Phone の設定値の設定](#)」 (P.4-1)
- 「[電話機の設定値へのアクセス](#)」 (P.4-2)

## Cisco Unified IP Phone の設定値の設定

Cisco Unified IP Phone を機能させるには、電話機でネットワーク設定値を設定する必要があります。電話機の設定値を確認するには、電話機の IVR を使用します。DHCP サーバを使用して電話機をネットワークに接続する場合は、DHCP サーバを使用してネットワーク設定値を設定できます。また、IVR にアクセスして、電話機を手動で設定することもできます。

### [電話の設定 (Phone Settings) ] オプション

表 4-1 に、IVR で設定できる [電話の設定 (Phone Settings) ] の各オプションを示します。

表 4-1 ネットワーク メニュー オプション

オプション	説明
[DHCP]	電話機の DHCP が有効か無効かを示します。 DHCP が有効である場合、DHCP サーバによって電話機に IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ルータ、および TFTP サーバが割り当てられます。DHCP が無効である場合は、管理者が手動で電話機に IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ルータ、および TFTP サーバを割り当てる必要があります。
[IP アドレス (IP Address) ]	電話機の Internet Protocol (IP; インターネット プロトコル) アドレス。 IP アドレスをこのオプションで割り当てる場合は、サブネット マスクとデフォルト ルータも割り当てる必要があります。この表の [サブネット マスク (Subnet Mask) ] オプションと [デフォルト ルータ (Default Router) ] オプションを参照してください。

表 4-1 ネットワーク メニュー オプション (続き)

オプション	説明
[サブネット マスク (Subnet Mask) ]	電話機で使用されるサブネット マスク。
[デフォルト ルータ 1 (Default Router 1) ]	電話機で使用されるデフォルト ルータ ([デフォルト ルータ 1 (Default Router 1) ] )。
[TFTP サーバ (TFTP Server) ]	電話機で使用される、プライマリの Trivial File Transfer Protocol (TFTP) サーバ。ネットワークで DHCP を使用していない場合、またはこのサーバを変更する場合は、TFTP サーバを割り当てる必要があります。
[802.1x セキュリティ (802.1 xSecurity) ]	電話機の 802.1x セキュリティが有効か無効かを示します。

## 電話機の設定値へのアクセス

電話機の設定オプションにアクセスするには、ユーザ ID に PIN を設定し、そのユーザ ID を電話機に関連付ける必要があります。

IVR の PIN を変更するには、[デバイス (Device) ] > [デバイスの設定 (Device Settings) ] > [共通の電話プロファイルの設定 (Common Phone Profile Configuration) ] に移動し、[電話ロック解除パスワード(Local Phone Unlock Password)] を設定します。電話機とユーザを関連付ける必要はありません。



(注)

電話機にユーザ ID または PIN を関連付けていない場合、電話機にはデフォルトの PIN 24726 が使用されます。

### 関連項目

- 「Cisco Unified IP Phone の設定値の設定」 (P.4-1)

## IVR へのアクセスと電話機の設定値の設定

IVR にアクセスし、電話機の設定値を設定するには、次の手順を実行します。



(注)

PIN は、Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページで変更できます。

### 手順

- ステップ 1** IVR にアクセスするには、オフフックにして、\*、#、および 0 ボタンを同時に押します。Cisco Unified IP Phone 6911 では、スピーカー ボタンを押して、\*、#、および 0 ボタンを同時に押します。IVR からパスワードの入力を求められます。



(注)

Cisco Unified IP Phone 6911 では、パスワードに数値のみ入力できます。

- ステップ 2** 数字キーパッドを押して PIN を入力し、最後に # ボタンを押します。これで、IVR のメイン設定メニューに移動します。

- ステップ 3** IVR の音声プロンプトに従います。IVR のナビゲートの詳細については、表 4-2 を参照してください。
- ステップ 4** メイン設定メニューに戻るには、# を押します。
- ステップ 5** IVR を終了するには、コールを終了します。

表 4-2 に、IVR の設定メニューの各種オプションについて説明します。

表 4-2 IVR の設定メニューのナビゲート


操作	IVR コード	ナビゲートに関する注意事項
ネットワーク設定値を確認または設定する	1	<p>DHCP が有効である場合、IVR によって各ネットワーク パラメータがアナウンスされます。</p> <p>DHCP が無効である場合、IVR によって、新しい値を入力するための間隔を空けながら、各ネットワーク パラメータがアナウンスされます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>IVR によって、IP アドレスがアナウンスされます。電話機の IP アドレスを変更するには、キーパッドを使用して新しい IP アドレスを入力し、最後に # を押します。現在の IP アドレスを保持するには、# を押します。</li> <li>IVR によって、サブネット マスクがアナウンスされます。サブネット マスクを変更するには、キーパッドを使用して新しい IP アドレスを入力し、最後に # を押します。現在のサブネット マスクを保持するには、# を押します。</li> </ol> <p> <b>(注)</b> IP アドレスの各オクテットを区切るドット「.」を入力するには、* を押します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>IVR によって、デフォルト ゲートウェイがアナウンスされます。デフォルト ゲートウェイを変更するには、キーパッドを使用して新しい IP アドレスを入力し、最後に # を押します。現在のデフォルト ゲートウェイを保持するには、# を押します。</li> </ol>
TFTP サーバを確認または設定する	2	<p>IVR によって、現在の TFTP 設定がアナウンスされます。</p> <p>TFTP サーバを変更するには、キーパッドを使用して新しい IP アドレスを入力し、最後に # を押します。現在の TFTP サーバを保持するには、# を押します。</p> <p>手動で設定された TFTP サーバから、DHCP サーバによって設定された TFTP サーバにリセットするには、* を押します。</p> <p><b>(注)</b> IP アドレスの各オクテットを区切るドット「.」を入力するには、* を押します。</p>
DHCP を有効または無効する	3	<p>3 を押して、DHCP の有効と無効を切り替えます。</p>

表 4-2 IVR の設定メニューのナビゲート (続き)

操作	IVR コード	ナビゲートに関する注意事項
802.1X を有効または無効にする	4	4 を押して、802.1X セキュリティの有効と無効を切り替えます。
工場出荷時の設定にリセットする	0	— <b>(注)</b> すべての設定値が工場出荷時のデフォルト設定値にリセットされ、電話機もリセットされます。電話機の再登録にはしばらく時間がかかります。このオプションは必要な場合だけ選択してください。